



## 令和7年新春特集号

### 年頭あいさつ

会長 大久保 昇



新年明けましておめでとうございます。会員の皆様には、多大なるご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年の我が国の状況は、経済そのものは安定化してきたものの、日本を取り巻く世界情勢はより混沌度合いが増してきました。また日本における出生率の低下に歯止めはかからず、これからの社会に与える少子化の影響がまた一段と大きく厳しいものになることでしょう。それがゆえに日本社会のスマート化が急がれているわけなのですが、昨今のAIの進展はすさまじく、2030年には人類の英知の総和の10倍以上の能力を持つに至ると耳にします。次世代の育成をどのように図るかの重要性和難しさが日に日に増大していることを痛感します。

現在の学習指導要領が打ち出した「主体的・対話的で深い学び」の実現、またコロナ禍以降に打ち出された「個別最適な学び」と「協働的な学び」を主体的な学びのために一体的に深化させるという、これらの新たな学びに向けての方向性は、このような日本の将来の状況に対応するためだったということです。

そして今年からネクストGIGAが本格的に始まります。より教育的、効果的な活用のステージへと期待されており、多様な個に対応した「個別最適な学び」と、対話的な学びを引き出す「協働的な学び」などのより複層的な授業が可能になることでしょう。そこに手で触れることもできる立体物の教材や教具を使った実際の体験を合わせますと、触感・聴覚も含めた五感を使い「主体的、対話的で深い学び」がより深化します。リアルVSデジタルではなく、リアルとデジタルの両立と選択により、黒板と教科書中心の一方通行になりがちだった授業が、より「協働的な学び」「個別最適な学び」に進むことが期待されます。ICT環境の整備が始まる今だからこそ、リアルとデジタルの両方の整備がこれからはますます必要になってくるのです。リアルな教材の質とその普及活動に対する期待が今こそ一層高まっている事を実感しています。

皆様のご協力のもと、毎年「学校での教材備品の整備に

関する調査」を行っております。その中で2年前から「教材備品とデジタル教材を組み合わせた活用について」の事例をお聞きし、実際の授業においてどのようにリアルとデジタルを組み合わせるとより効果があるのか、わかりやすくなるのか教科別に調査しております。本年も調査とともにしっかりと情報発信してまいります。

さてこの教材の整備促進には、令和2年度からの10年間に、単年度で800億円、合計8000億円の地方財政措置がされています。しかしながら地方交付税交付金なので各自治体が予算措置しなければ教材費として使うことはできません。残念なことに、自治体によって整備状況に大きな格差が生じているのが現状です。

教材整備計画の有効利用と教材整備の進のために毎年9月に当協会が発刊しているリーフレット「子どもたちの未来のために計画的な教材整備が必要です」は、文部科学省からのリーフレットの趣旨と学校への再送付の依頼を各自治体の教育委員会に連絡していただいてから、教育委員会を通じてすべての公立小・中学校、特別支援学校に配布しているものです。

このリーフレット資料をもとに各学校で調査検討をしたものを教育委員会でその情報を収集していただき、各自治体で開催される総合教育会議の中で首長と教育委員会が協議・調整することによって地方財政措置を財源にして計画的な教材整備を行っていただくことを強くお願いするものです。

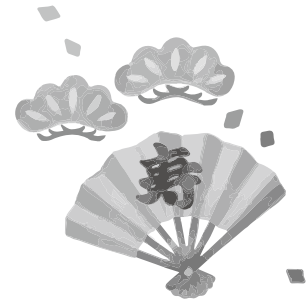
本年もこれらの情報を教育委員会や学校現場にお伝えし、また教材備品の品質向上に向け、「より学習効果の高い教材」と「安心安全な教材」の研究開発、普及を推進し、皆様とともにわが国のよりよい教育の実現に寄与していきたいと考えております。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

# 年頭のあいさつ



文部科学省 初等中等教育局長  
望月 楨



令和7年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

一般社団法人日本教材備品協会におかれましては、日ごろから、学校教育教材・教具の開発や普及等に格段の御尽力をいただき、心から敬意を表します。

関係者の皆様にとって、新たな年が幸多き一年になりますよう心からお祈り申し上げます。

適切な教材の整備充実は、児童生徒の関心・意欲や知識理解の質をさらに高め、確かな学力の育成を図る上で極めて重要であり、加えて、教師の授業準備や教材研究の負担軽減効果も期待でき、各学校における働き方改革の推進にも資するものと考えられます。

このため、文部科学省では、学習指導要領に対応する教育条件整備策の一つとして、令和元年8月、義務教育諸学校における教材整備の目安となる「教材整備指針」の一部改訂を行いました。また、この指針に例示される学校教材の整備が安定的かつ計画的に実施できるよう「義務教育諸学校における教材整備計画」を策定し、令和2年度から10年間、単年度約800億円の地方財政措置が講じられているところです。このほかにも、「理科教育振興法」に基づく理科教育設備の整備等を進めています。

GIGAスクール構想の進展を中心として学校の教育環境に大きな変化が訪れていますが、教材整備の重要性は変わりません。文部科学省としては、教材整備指針の趣旨や財政措置の考え方等について改めて周知を図っていくほか、例えば、各地方公共団体に設置される総合教育会議において、首長と教育委員会が、教材整備の必要性・教育効果等を積極的に協議・検証するなどして教材整備に必要な予算が確保されるよう、ホームページや事務連絡による周知等を通じて促していく

ど、引き続き学校教材の整備充実に向けた取り組みを進めてまいります。

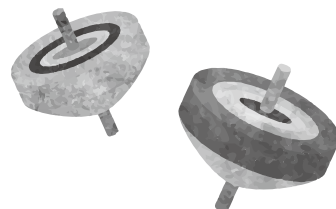
文部科学省においては、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図り、教育の質を向上させていくため、一人一台端末を用いた優れた実践例の創出や展開、デジタル教材等の活用の促進など、ハード・ソフト両面からGIGAスクール構想を推進しております。

引き続き、誰一人取り残されない教育の一層の推進や情報活用能力の育成などの学びの変革につなげるため、一人一台端末の更新を着実に進めるほか、教育委員会や学校に対する徹底的な伴走支援の強化に努めるなど、GIGAスクール構想の次なる展開に向けて取り組んでまいりますので、御支援・御協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

初等中等教育は我が国の未来を切り拓くものです。文部科学省としましては、引き続き、子供たちの未来のため、そして子供たちのために熱心に取り組まれている関係の皆様をしっかりと支えるために、必要な施策に取り組んでまいります。

一般社団法人日本教材備品協会の皆様におかれましても、引き続き、学習指導要領に沿った教育活動が十分に展開されるよう、魅力的・効果的な教材の開発・確保・普及に一層の御尽力を賜ればと存じます。

結びに、貴協会のますますの御発展と、関係各位の御活躍を心より祈念申し上げます。



# JEMA役員の年頭あいさつ

## 恭賀新年

会長

大久保 昇

(株)内田洋行

代表取締役社長

常務理事

宮本 昌樹

(一般社団法人

日本教材備品協会)

理事 前田 雄仁

(全国公立小中学校

事務職員研究会 会長)

理事 小林 広樹

(株)三和製作所

代表取締役社長

副会長

久元 哲夫

(新日本造形(株)

相談役

理事 浅見 匡

(旧浦和市教育長)

理事 小泉 与吉

(全国連合小学校長会

事務局長)

監事 宮台 俊郎

(株)ミヤダイ中央社

代表取締役社長

副会長

岩瀬 英人

(株)内田洋行

上席執行役員

理事 滝井 章

(早稲田大学 教師教育研究所

招聘 研究員)

理事 富士道 正尋

(全日本中学校長会

事務局長)

監事 松本 重俊

(株)美術出版エデュケーショナル

取締役

副会長

山田 聖和子

(株)全教図

代表取締役社長

理事 東良 雅人

(京都市総合教育センター

指導室長)

理事 唐澤 享一

(株)カラサワ

代表取締役社長)

相談役 大江 正之

(社)日本教材備品協会

前会長)

理事 相上 興信

(元川口市教育長)

理事 滋野 文夫

(株)滋野堤水堂

代表取締役会長)

# 都府県会長年頭のあいさつ

## 恭賀新年

会員皆様にとりまして佳き一年となりますことをお祈り申し上げます。

変革期の学校教育が益々発展していくために会員の皆様と着実に前進していきましょう。



### 青森

会長 高井 敏伸  
(有)高重商店  
つがる市木造有楽町7  
☎0173-42-3223



### 秋田

会長 田村 有貴  
(株)田村学習社  
大館市比内町  
扇田字押切11-5  
☎0186-55-2308



### 岩手

会長 千田 邦雄  
(有)水沢教材社  
奥州市水沢区  
姉体町字車堂118  
☎0197-28-1211



### 山形

会長 鈴木 秀雄  
(有)盛文堂  
山形市六日町8-24  
☎023-622-2274



### 福島

会長 菅家 義雄  
中央教材(株)  
郡山市緑町8-6  
☎0249-23-2260



### 茨城

会長 鴻野 忠  
アサヒ  
稲敷市江戸崎甲2724  
☎0298-92-2908



### 栃木

会長 石塚 龍夫  
(株)島屋  
芳賀郡市貝町大字市場  
1667  
☎0285-68-1239



### 埼玉

会長 関口 正博  
田島教材(有)  
飯能市稲荷町2-11  
☎042-973-5331



### 千葉

会長 成島 功一郎  
(有)五十嵐  
四街道市四街道1546  
☎043-422-2753



### 東京

会長 唐澤 享一  
(株)カラサワ  
目黒区中目黒  
5-28-10  
☎03-3713-7111



### 神奈川

会長 宮台 俊郎  
(株)ミヤダイ中央社  
海老名市今里町307  
☎0462-31-0928



### 新潟

会長 小林 英介  
(株)小林文英堂  
柏崎市西本町2-2-11  
☎0257-24-3360



### 長野

会長 小池 勝徳  
(有)池上教販  
茅野市宮川11284-6  
☎0266-72-4396



### 群馬

会長 滋野 文夫  
(株)滋野堤水堂  
前橋市西片貝町  
5-12-5  
☎027-243-7116



### 三重

会長 谷川 学  
(株)協学  
四日市市大治田  
3-2-46  
☎059-347-5141



### 滋賀

会長 山本 孝  
(有)山本教育システム  
東近江市野村町215  
☎0748-22-0920



### 京都

会長 大嶽 幸夫  
(株)みのや  
京都市伏見区下板橋町  
579  
☎075-612-1800



### 兵庫

会長 尾田 守也  
尾田教材(株)  
神戸市長田区滝谷町  
3-3-13  
☎078-531-6001



### 奈良

会長 篠原 達司  
篠原商店  
奈良県吉野郡大淀町増口  
519  
☎0746-32-2231



### 和歌山

会長 岩田 収  
岩田商店  
橋本市学文路242-1  
☎0736-33-2202



### 岡山

会長 池田 邦夫  
池田教材(有)  
真庭市上水田2725-4  
☎0866-52-2928



### 広島

会長 今村 徳房  
(有)イマムラ  
呉市広白岳3-2-14  
☎0823-71-8821



### 鳥取

会長 衣笠 一彦  
(株)衣笠商会  
倉吉市広栄町941-5  
☎0858-22-4126



### 島根

会長 山崎 勝司  
(有)山崎教具店  
大田市大田町吉永  
字柳ヶ坪1397-2  
☎08548-2-9612



### 愛媛

会長 上城戸 久仁廣  
伊予教科図書販売(有)  
伊予市米湊254  
☎089-982-0419



### 長崎

会長 中井 寛  
(株)中井啓文堂  
島原市白山町54  
☎0957-62-2822



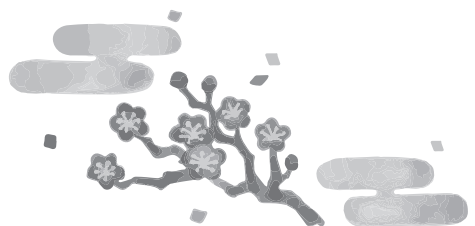
### 熊本

会長 吉武 卓哉  
メディア(株)  
八代市西松江城町  
11-27 メディアビル  
☎0965-33-4837



### 鹿児島

会長 三角 弘明  
(有)クリエイティブ九州  
鹿児島市桜ヶ丘1-33-6  
☎099-275-9171

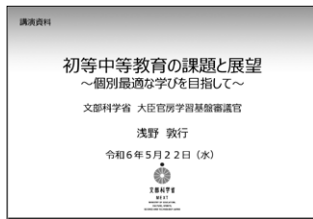


## 令和6年度(第27回) 定時総会が開催されました

令和6年度(第27回) 定時総会は、令和6年5月22日(水) 午後3時より東京都千代田区九段北のアルカディア市ヶ谷(私学会館)にて多くの会員に出席いただき開催いたしました。

定時総会後の記念講演会は、文部科学省大臣官房学習基盤審議官(当時)、浅野敦行様から、「初等中等教育の課題と展望」のテーマでご講演いただきました。文部科学省としてのJEMAの活動に対するご理解と期待の大きさを改めて認識する内容で感激いたしました。

また記念講演会後には交流会を開催し、来賓として文部科学省初等中等教育局長(当時)、矢野和彦様にご祝辞をいただきました。



浅野 敦行 学習基盤審議官



矢野 和彦 初等中等教育局長



大久保 昇 会長

### 令和7年度(第28回) 定時総会(予定)のご案内

日 程 : 令和7年5月21日(水) 15:00~

場 所 : アルカディア市ヶ谷(私学会館) 千代田区九段北4-2-25

会員の皆様は、日程の確保をお願いいたします。

## 令和6年度都府県教材備品協会の 全国会長会が開催されました

令和6年度都府県教材備品協会の全国会長会が、令和6年5月22日(水) 12時45分より、東京都千代田区九段北のアルカディア市ヶ谷(私学会館)にて、全国の都府県教材備品協会の会長にお集まりいただき、令和6年度(第27回) 定時総会に先立って開催されました。

各都府県協会の活動の現状や今後の計画をご発表いただき、都府県協会の今後の活動に対する様々なご意見やご提案などいただき非常に参考になりました。

滋野文夫座長  
(群馬県教材備品協会会長)



全国会長会の様子

# 教材の整備促進のリーフレットを製作しました。

## 教材の整備の普及啓発にご活用ください！

- 令和2年度から始まっている教材整備計画等に係る財政措置について
- 教材整備指針の内容と特色と活用について
- 教材の整備の進め方と令和6年度の地方財政措置額について
- 学習指導要領に対応した教材整備指針を参考に積極的・計画的な整備のお願い
- 総合教育会議において、計画的な教材整備について、首長と教育委員会が協議・調整し、整備推進をお願い



等をご紹介します！

★文部科学省、総務省、全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全国市町村教育委員会連合会からのコメントも掲載



## 全国の公立小中学校及び特別支援学校に配布しました

文部科学省から各都道府県、各指定都市の教育委員会への事務連絡をしていただいた後、全国の教育委員会・教育事務所経由で全国の公立小・中学校、特別支援学校に配布しました。(9月24日)

## 各地で講演会を実施！

JEMAでは、学校教材に関するテーマで各地区において講演会を実施しました。

### 令和6年の開催状況

開催日	講演先	会場	演題(テーマ)	講師
11月11日	新見市学校事務共同実施連絡協議会	新見市役所南庁舎 1階 会議室	義務教育諸学校における教材整備計画について	JEMA常務理事 宮本 昌樹
12月6日	高梁市学校教育研修所事務部会	高梁市図書館 4階 多目的室	義務教育諸学校における教材整備計画について	JEMA常務理事 宮本 昌樹



11/11 新見市学校事務共同実施連絡協議会の研修会にて



12/6 高梁市学校教育研修所事務部会の研修会にて

★今年は更に多く開催して参ります。ご支援・ご協力よろしくお願ひします。

# 学校教材の計画的な整備と財源確保の要望活動

## 全国の市区町村の議会議長に要望書を送付

全国1,741の市区町村の議会議長あてに学校教材の計画的な整備推進についての要望書と教材整備の促進リーフレットを送付いたしました。(10月21日)



### 【要望内容】

#### ①学校教材の重要性について

学校教材が児童生徒の学習理解の増進を図る上で必要不可欠であり、「主体的・対話的で深い学び」を触発・支援する道具としての大きな役割を果たし、確かな学力の育成を図るために重要であること。

#### ②学校教材の計画的な整備と財源の確保のお願い

学校教材の整備状況を調査・把握いただき、総合教育会議において首長と教育委員会が協議・調整し、国の財政措置をもとに財源を確保いただき、計画的な整備をより一層推進してもらおう。

以上について、市区町村の議会議長と議員に啓発を図り、議会を通じて首長に総合教育会議などにおいて協議・調整を働きかけていただくことをお願いする内容となっている。

## 各地で要望活動を実施！

JEMAでは、各自治体の首長や教育長への教材整備の普及の要望活動を各都府県教材備品協会と協力して行っています。

### 令和6年の要望活動

訪問日	自治体	要望先
7月 9日	千葉県四街道市	市長 鈴木 陽介様 教育長 府川 雅司様
12月 19日	新潟県村上市	市長 高橋 邦芳様

### 四街道市



11/1 四街道市 鈴木市長 (右から4番目)  
府川教育長 (右から5番目)  
千葉県教材備品協会 成島会長 (右から3番目)と

千葉県四街道市 鈴木陽介市長へ、千葉県教材備品協会、成島会長とともに、学校教材の重要性と計画的な整備及び財源確保をお願いいたしました。



### 村上市



12/19 村上市 高橋市長  
合資会社ほんぼ 本保代表社員と

新潟県村上市 高橋邦芳市長へ、合資会社ほんぼ 本保代表社員とともに、学校教材の重要性と計画的な整備及び財源確保をお願いいたしました。



★今年は更に多く訪問して参ります。ご支援・ご協力よろしくお願ひします。

## 製造会員向け研修会・勉強会 開催される!

品質の高い教材の開発と普及のため、令和6年の製造会員向け研修会・勉強会を開催いたしました。学習指導要領が小学校では5年目、中学校では4年目を迎え、またGIGAスクール構想実現による児童生徒1人1台情報端末での授業が進んでいることを踏まえての教科研修及び文教予算や財政措置などのテーマで開催いたしました。

開催日	テーマ	講師
3月8日	小学校社会科の現状と今後(課題)について	小倉 勝登 様 国立教育政策研究所 教育課程調査官
3月8日	令和6年度文部科学省予算及び 地方財政の仕組みについて	関口 三郎 様 文部科学省 初等中等教育局 財務課 教育財政室長
10月7日	造形的な創造活動を通じて児童の 自立能力を育成する	小林 恭代 様 国立教育政策研究所 教育課程調査官
10月7日	令和7年度文部科学省概算要求の ポイントと重点施策等について	関口 三郎 様 文部科学省 初等中等教育局 財務課 教育財政室長
12月4日	PISAの結果と全国学力・学習状況 調査に関して	櫻井 綾乃 様 国立教育政策研究所 学力調査課 課長



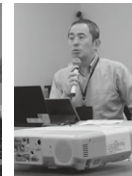
★今年も、数多く計画してまいります。  
ご参加よろしくお祈いします。



小倉勝登  
教科調査官



小林恭代  
教育課程調査官



関口三郎  
教育財政室長



櫻井綾乃  
学力調査課 課長

JEMAは安全な教材教具・備品の整備を推進しています。

## 化学物質放散による健康被害から子どもたちを守ろう!

### JEMA教材教具・備品の安全基準適合認定事業

#### ■ JEMA 安全基準適合認定マークのご案内

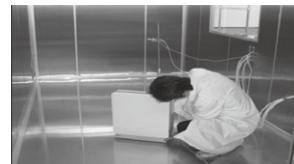


JEMA 安全基準適合認定マーク  
商標登録 第5021810号

一般社団法人日本教材備品協会では、教材教具・備品から発生する有害物質(学校環境衛生の基準対象6物質:ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・パラジクロロベンゼン・エチルベンゼン・スチレン)の放散量が当協会の基準以下である場合には「JEMA安全基準適合認定マーク」を会員が発行するカタログや梱包に表示しております。教材教具・備品のご選定の際にはぜひこの「JEMA安全基準適合認定マーク」にご留意ください。

JEMA安全基準適合認定事業について、  
令和4年度に製作したリーフレットです。  
ご入用の場合はお申し付けください。

令和6年度は、9月27日のJEMA安全基準適合認定判定会開催の後、11月28日にJEMA安全基準適合認定審査会が開催され、数多くの教材が審査されました。



チャンバー試験による検体測定の様子



審査会(11/28)の様子

写真中央:  
野崎淳夫委員長(東北化学工業大学大学院教授・工学博士)  
写真右から2人目:  
鬼頭英明委員(法政大学スポーツ健康学部教授・薬学博士)